

託児利用規約

企業内一時保育につき、お子さまを安全にお預かりするために、下記をよくお読みの上、ご準備・ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

1.持ち物について

お子様の必要に応じて次のものをお持ちください。(●必須 / ○任意)

持ち物は必ず全てに名前を書いて、分かり易いように、ひとつの袋にまとめてください。

●フェイスタオル 1枚

●お弁当

夏季は、お預かり後、冷蔵庫にて保管します。電子レンジがないため温めは行いません。安全のため、お弁当につまようじ・ピックは入れないようにお願いします。

●飲み物

運動する時間を設けております。4歳以上のお子様は特に、(ペットボトル茶1本を余分にリュックに入れる等)多めの水分をお持ちください。

●おやつ

9:30、15:00、17:30にておやつを食べます。託児ご利用時間に応じて、1回分ずつご用意ください。

●着替え

当日、こちらでお貸しできる着替えはありません。上下1セットずつお持ちください。

●ビニール袋2～3枚(着替え・オムツ持ち帰り用)

○オムツ5～6枚(トイレトレーニング中のお子様もお持ちください)

使用済みオムツにつきましては、各自お持ち帰りをお願いいたします。

○ミルク・哺乳瓶

1歳未満のお子様の場合、数回分に小分けにしてください。また、お湯をご持参ください。

2.送迎について

- ・お申込みいただいた時間内でおいでください。(トイレ、おむつ交換はすませておいてください。)
- ・受付にてお子様の状況を確認します。時間に余裕をもってお越しください(所要時間5分程度)
預け入れの際、ここ数日で、おなかの調子が悪かった、熱が出たなどありましたらお知らせください
- ・お受入れ時の保護者以外の方がお迎えにおいでになる場合は、預け入れ時に必ず保育士へお伝えください。事前にお伝えいただいていない場合、いかなる理由でもお子様の引渡しは行いません

3.お子様の健康管理について

以下のお子様はお預かりできません。

- ・預け入れ時点でお子さまの体調が著しく悪い場合
- ・37.0度以上の発熱
- ・その他看護・介助が必要と判断される場合
- ・下記の感染性疾患にかかり、医師の出席許可が出ていない場合

インフルエンザ、百日咳、麻しん、咽頭結膜熱（プール熱）、水痘、風しん
流行性耳下腺炎、結核、手足口病、腸管出血性大腸菌感染症（O-157）
流行性角結膜炎（はやり目）、髄膜炎菌性髄膜炎、伝染性紅斑（りんご病）
溶連菌感染症、伝染性膿痂疹（とびひ）、急性出血性結膜炎、ヘルパンギーナ、その他の伝染病

当日の朝、お子様の健康状態をよく観察し、体調が良いことを確認してからおいでください。

◇急病・ケガの対応

お子様の健康管理のため、預け入れ時と午睡後の2回検温をします。

ケガ等発生しないよう、細心の注意を払って保育にあたりますが、保育中の37.0度以上の発熱、その他急病やケガをした場合は、応急処置をした上、結果通知の際に確認させていただきました

【緊急連絡先】へ連絡させていただきます。連絡後は、業務の日処がつき次第、1時間を目安にお迎えにおいでください。

◇投薬について

薬の取り間違い、与え間違い等がおこりえる可能性があります。

飲み薬、塗り薬等の薬の持ち込みはできません。

どうしても必要な場合は保護者付き添いの元、投薬となります

◇アレルギー対応

託児ご利用申込の際、アレルギーの有無を確認させていただきます。

アレルギーのある場合は、預け入れ時に、アレルギー、気をつけるべきこと、具体的に何を食べていけないかを確認し、名札にアレルギーを記入します。

スタッフがアレルギーのあるお子様の食事（おやつ）を配膳する際、

「〇〇ちゃんのお弁当（おやつ）、保護者が持参したものに間違いありません」と

他のスタッフに声をかけます。食事中に、他の子の食事を食べないように、十分に注意します。

4.保険加入について

- 1) (公社)全国保育サービス協会総合補償制度に加入しており、
万一の場合（お子様の急激、偶然、外来の事故）に備えております。
- 2) 不可抗力による事故などの場合、保険が支払われない場合もございます。ご了承ください。